

2024 年 9 月 5 日
株式会社 鹿児島銀行

一般社団法人霧島コネクト様の『SDG s 宣言』策定支援について

鹿児島銀行（頭取 郡山明久）では、お客さまとともに地域の課題解決を図り、持続可能な地域社会の実現に向け、「かぎんSDG s 宣言書作成支援サービス」を取り扱っております。

今般、一般社団法人霧島コネクト（代表理事 笠島一郎）様が『SDG s 宣言』を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域におけるSDG s の達成に向けた取り組みを支援し、お客さまとともに地域課題の解決を図り、地域発展および持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

記

<企業概要>

発行会社	一般社団法人霧島コネクト
所在地	宮崎県えびの市末永 1495
代表者	笠島 一郎
事業内容	・「霧島ジオパーク」パートナーシップに基く推進事業 ・「霧島地域」のブランド力向上・「霧島えびの高原」活性化事業 ・「足湯の駅えびの高原」管理・活性化事業 ・「地域資源」を教材とした教育推進事業

※『SDG s 宣言』の内容については、別紙をご参照ください。

以 上

【SDG s（Sustainable Development Goals）持続可能な開発目標】

2015 年 9 月の国連サミットで採択された具体的行動指針。

2030 年までに解決すべき、世界的優先課題に掲げた 17 のグローバル目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成。



【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 地域支援部 経営コンサルティング室
TEL：099-248-8780（ダイヤルイン）

はじめよう、あたらしいコト。

鹿児島銀行



一般社団法人 霧島コネクト

SDGs 宣言

一般社団法人 霧島コネクト
代表理事 笠島 一郎

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、経営理念である「コネクト＝つながり、を大切に」、「霧島ジオパーク・えびの高原及びその周辺域の地域振興、地域資源の保護・活用、及び地域資源を教材に未来を生き抜く知恵を伝えられる教育を行い、地域資源を活用できる人材の育成を行う」を体現するため、SDGsの達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

SDGs 達成に向けた取り組み

□ 地域資源を守り、活用し、地域全体の付加価値を高める



- 宣言 ○ 地域資源を大切に守り、育むことで、豊かな自然環境や地域の伝統文化を保護します。
○ 地域資源を活用することで、地域の付加価値を高めます。

- 具体的な取り組み ○ 自然そのもの、自然がつくりだした環境、及び多様な生物の保護活動、ならびに地域伝統文化の継承活動を推進
○ 地域資源の魅力を周辺域を含めて一体として、付加価値を高める活動を推進

□ 地域資源や周辺域の魅力を発信し利用者満足度を高める



- 宣言 ○ 地域資源や周辺域の情報を積極的に発信し、魅力を伝えます。
○ 霧島ジオパークやえびの高原への来訪者の声を活かした事業運営を行います。

- 具体的な取り組み ○ インターネットやマスメディア、官民連携による情報発信の実施
○ 多くの来訪者が有する各々の視点や声を活かしたトータルコーディネート及びデザインに取り組むことによる、利用者満足度の向上

□ 自然の摂理を正しく理解し、自然と共生できる知恵を伝える



- 宣言 ○ 地球活動を自然の摂理として、活火山の麓で豊かに共生する方法を学び、実践します。
○ 地域資源を教材に、生きるための知恵を伝えます。

- 具体的な取り組み ○ 活火山である霧島山の自然環境を受け入れ、共生する術を伝える教育活動の実施
○ 自然の脅威やその中で生まれた伝統・文化、豊かな恵みと共生できる生き方・考え方を伝える教育活動の実施

□ 持続可能な地域社会の構築を、みなさまと共に実現する



- 宣言 ○ 持続可能な地域社会の構築をこれからも行います。
○ 周辺域のみなさまや官公庁のみなさま、志あるみなさまと共に協力し、地域社会へ貢献します。

- 具体的な取り組み ○ シビックプライドを共働で構築し、地域の真の価値を伝え、広く世界とつながる
○ 多様性あふれる方々と協働して地域社会への貢献活動を実施



【作成支援】



鹿児島銀行

〈商品概要〉

名 称	かぎんSDG s 宣言書作成支援サービス
対 象 店 舗	全営業店
対 象 企 業	全事業先
取 扱 開 始 日	2022 年 1 月 31 日（月）
サービス内容	SDG s への取り組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施。宣言書作成後、SDG s の達成に向け、具体的なソリューションメニューのご紹介を行うことができます（一部有償メニューを含む） （１）ヒアリングシートに基づくSDG s への取り組み状況の把握・分析（※1） （２）ヒアリング結果に対する評価とフィードバック （３）SDG s 宣言書の策定（※2） （４）希望に応じ、当行からニュースリリースを実施 ※1. 経済産業省関東経済産業局講評の「SDG s の観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルチェックシートを使用します。 ※2. ホームページへの掲載などに使用可能なPDF ファイルにてご提供いたします。
商品開発協力	三井住友海上火災保険株式会社、MS & ADインターリスク総研株式会社
手 数 料	ニュースリリースあり 220,000 円（消費税込） ニュースリリースなし 110,000 円（消費税込）

以 上